

# 取扱説明書

カンクラッシャー  
C<sup>2</sup>-1000 ITEM No.880678



## 警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。  
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

## － はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏面記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

## － 使用目的

カンクラッシャー（C<sup>2</sup>-1000）は、エアシリンダー方式のカンクラッシャーです。オイルの4L 缶をはじめ、1L 缶、ジュース缶などの空缶を簡単に圧縮できますので、空缶の山もスッキリと片付けることができます。

## － 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行なう方や周囲にいる方々に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容を良くご理解いただくようによくお読みください。



**警告**

： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



**注意**

： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、及び物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。



この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。








この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。


## - 使用上の注意

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

### 警告

-  - エアが接続された状態で、本製品下部から手を入れないでください。
-  - 重量があるため、本製品を設置・移動する際には事故のないように十分注意してください。
-  - 蓋を閉めない限りエアシリンダーが作動することはありませんが、くれぐれもお子様近づかないようご注意ください。
-  - 危険なので、故障の際の修理など、本製品内部に至る整備・点検に関してはお買い上げの販売店または裏面記載のお問合せ先へご連絡ください。
-  - 清掃など、本製品使用目的以外で本製品に触れるときには、必ずエアの供給を遮断してから行ってください。

### 注意

-  - 空缶の中が空になっていることを確認したうえで、空缶投入口にセットしてください。空缶内にオイルなどが残ったままですと、圧縮の際にオイルが吹出し、作業員や本製品周辺を汚損することがあります。

#### <NOTE>

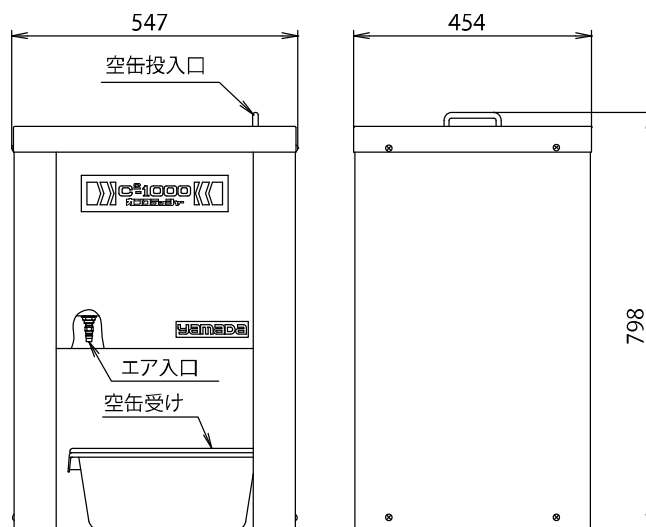
- ・空缶をセットする際、処理能力以上に入れますと、故障の原因になります。使用しないときには、エアの供給を遮断しておいてください。

# 目次

- はじめに	
- 使用目的	
- 警告・注意事項	
- 使用上の注意	
- 目次	
<b>1. 各部の名称</b>	
1.1 各部の名称と寸法 .....	1
1.2 梱包内容 .....	1
<b>2. 設置</b> .....	1
<b>3. 使用方法</b> .....	2
<b>4. 保守・点検</b>	
4.1 トラブルシューティング .....	2
4.2 保守・点検 .....	2
<b>5. 部品分解図・パーツリスト</b>	
5.1 880678 C <sup>2</sup> -1000 .....	3
5.2 802779 レギュレーター組立 .....	3
<b>6. 仕様</b> .....	3
<b>7. 製品保証登録シート</b> .....	4
<b>8. 保証規定</b> .....	5

## 1. 各部の名称

### 1.1 各部の名称と寸法



### 1.2 梱包内容

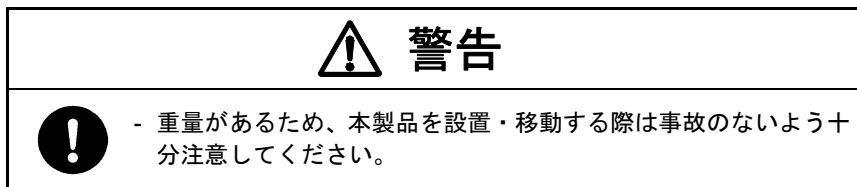
開梱後、直ちに輸送中の損傷がないか及び付属品の欠品がないか確認してください。  
また、締結部及び配管接続部の緩みがないか確認してください。緩みがある場合は、増締めを行ってください。

#### ■付属品

空缶受け……1個

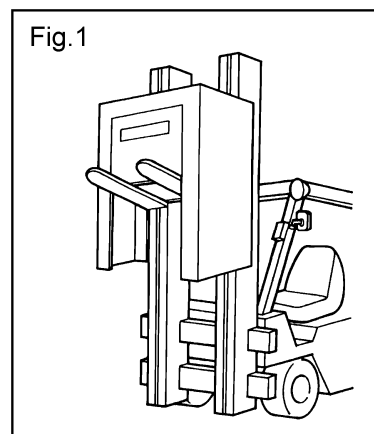
## 2. 設置

- 1) 開梱後、破損などがいないか各部を点検してください。
- 2) 設置・移動の際フォークリフトを使用する場合には、エア供給口を壊さぬよう避けながら、Fig.1のような方法でリフトアップしてください。または、パレットの上に乗せ、フォークリフトで移動してください。
- 3) 設置はなるべく水平床に置き、雨・埃などの吹込まない場所にしてください。



#### <NOTE>

- ・ 設置位置までの供給エア配管は、本製品に接続する前にエアを通し、配管内の切粉・ゴミなどを取去ってください。



### 3. 使用方法

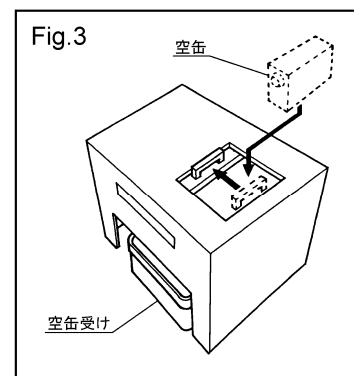
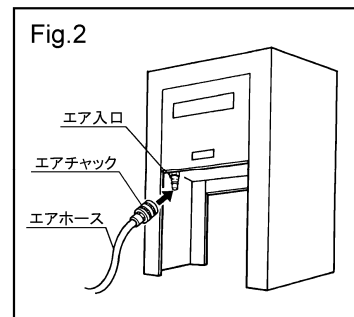
- 1) 供給エア入口に、エアチャック付のエアホースを接続してください。(Fig.2)
- 2) 以下の通りエアを供給してください。  
0.5MPa~0.9MPa

元圧がこれ以上ある場合には、内蔵の固定減圧弁によって調整されます。

- 3) 空缶投入口の蓋を開けてください。このときシリンダーは引込み待機状態になり、以前に潰した缶は下の空缶受けの中に落ちます。(Fig.3)
- 4) 空缶投入口の中に、圧縮処理したい空缶をセットしてください。1回につき処理できるのは、オイル缶 4L なら 1 個、オイル缶 1L なら 2 個です。

#### <NOTE>

- ・ 缶の潰れ具合が悪いときは、エアコンプレッサーからの元圧を点検して、0.9MPa の範囲内で圧力を上げてください。



## ⚠ 注意



- 空缶の中が空になっていることを確認した上で、空缶投入口にセットしてください。空缶内にオイルなどが残ったままですと、圧縮の際にオイルが吹出し、作業人や本製品周辺を汚損することがあります。

#### <NOTE>

- ・ 処理能力以上に空缶を入れますと、故障の原因になります。

- 5) 空缶投入口の蓋を完全に閉じてください。エアシリンダーによって、空缶を圧縮処理します。
- 6) 圧縮された空缶は、次に空缶投入口の蓋を開けたときに落下し、順次、空缶受けに溜まります。

#### <NOTE>

- ・ 蓋の開閉がシリンダーの作動切換えスイッチも兼ねております。したがって乱暴な開閉は故障の原因となりますので避けてください。使用後は、エアの供給を止めておいてください。

### 4. 保守・点検

#### 4.1 トラブルシューティング

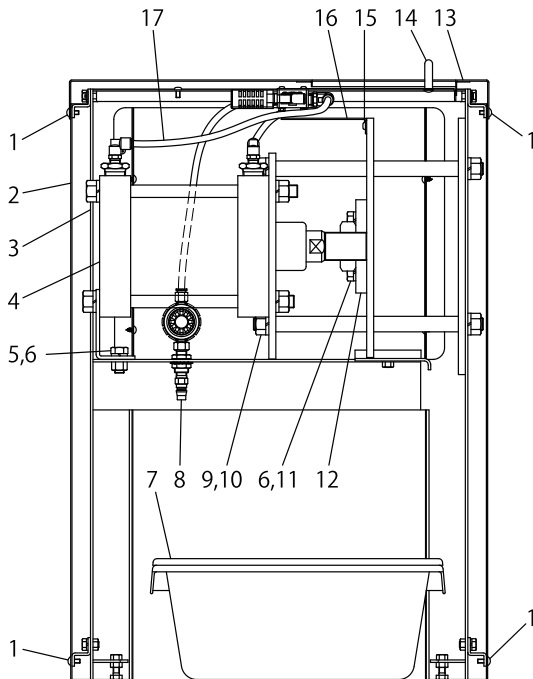
状況	考えられる原因	対策・処置
蓋を開閉してもシリンダーが、作動しない。または、缶がうまく潰れない。	本製品にエアが来ているか	0.5~0.9MPaのエアを供給
	エア圧は正常か	エア圧が足りなければ0.5~0.9MPaに調整
	処理能力以上に空缶を入れていないか	処理能力に応じて調節
	固定減圧弁の不良	調整・交換・サービスを依頼
	その他の不良	サービスを依頼

#### 4.2 保守・点検

- ・ オイルなどで汚れやすいので、常に清掃することを心掛けてください。
- ・ 供給エアは常に清浄なものを使用し、定期的エアコンプレッサーのドレン抜きを行ってください。本製品内に水が溜まるなど、故障の原因となります。
- ・ 何か異常などがございましたら直ちに使用を中止し、「4.1 “トラブルシューティング”」の項を参考に点検・整備または必要に応じてお買い上げの販売店または裏面記載のお問合せ先へご連絡ください。

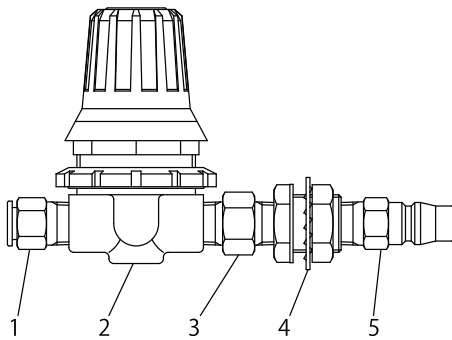
## 5. 部品分解図・パーツリスト

### 5.1 880678 C<sup>2</sup>-1000



No.	部品番号	部品名称	員数
1	682885	トラス小ネジ	8
2	802800	側板組立	1
3	802759	枠組	1
4	802758	エアシリンダー組立	1
5	611195	ボルト	2
6	631422	パネ座金	6
7	683182	カゴ	1
8	802779	レギュレーター組立	1
9	627016	ナット	4
10	631424	パネ座金	4
11	611195	ボルト	4
12	711389	フランジ	1
13	831835	蓋組立	1
14	803165	内蓋組立	1
15	602284	ナベ小ネジ	2
16	711440	カバー	1
17	570120	チューブ	-

### 5.2 802779 レギュレーター組立



No.	部品番号	部品名称	員数
1	682802	フィッティング	1
2	682878	レギュレーター	1
3	634256	ニップル	1
4	681318	パネルユニオン	1
5	680743	口金	1

## 6. 仕様

製品番号	型式	処理能力	駆動源	使用エア圧力	質量
880678	C <sup>2</sup> -1000	オイル: 1L~4L缶 ( 1L缶の場合、同時に2個 ) ( 4L缶の場合、1個 ) その他: ジュース缶など	圧縮エア	0.5~0.9MPa	85kg

## 7. 製品保証登録シート

- ・お手数ですが、弊社 HP <https://www.yamadacorp.co.jp> からご登録または下記のシートをコピーして必要事項をご記入の上、下記弊社宛てにご送信ください。（フリガナ指定の項目は、必ずご記入ください。）

製品保証登録シート																														
フリガナ 貴社名 _____	フリガナ ご担当者名 _____																													
郵便番号 _____	ご所属 _____																													
フリガナ ご住所 _____ _____	ご連絡先 T e l . (        ) _____ - _____ F a x . (        ) _____ - _____ Eメールアドレス _____																													
<p>■貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. ガソリンスタンド</td> <td>2. 自動車整備業</td> <td>3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）</td> </tr> </table>				1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造	4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業	7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業	10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業	13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業	16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業	19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造	22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ	25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）		
1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造																												
4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業																												
7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業																												
10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業																												
13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業																												
16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業																												
19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造																												
22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ																												
25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）																														
ご購入年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	主なご用途																												
ご購入販売店		製品名（型式）																												
		製品番号																												
		SERIAL No.																												

※個人情報 は 当社の個人保護方針に基づき適切な安全対策のもと管理し、お客様の同意なく第三者へ開示、提供いたしません。

宛先  
株式会社 ヤマダコーポレーション  
営業本部  
TEL. 03-3777-4101  
FAX. 03-3777-3328



## 8. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起りました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

**1.保証期間：**製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

**2.保証内容：**保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

**3.適用除外：**保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解するような液体を使用されて生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリング、ホースなどの消耗部品の摩耗。
- (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
- (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (10) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用したりした場合に発生した故障。
- (11) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (12) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品など、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類      ・各種パッキン類      ・コード類

**4.補修部品：**補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

MEMO.



---

## 株式会社ヤマダコーポレーション

---

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号

ホームページ <https://www.yamadacorp.co.jp>

E-mail [sales@yamadacorp.co.jp](mailto:sales@yamadacorp.co.jp)



札幌営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所

仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 相模原工場

---

**製品お問合せはこちらへ ☎0120-518-055**

202102.2526 900343